



出雲街道津山城東むかし町

中国地方の夢街道に認定

国土交通省中国地方整備局などをつくる夢街道ルネサンス推進会議から、出雲街道津山城東むかし町が平成15年度中国地方の夢街道ルネサンス認定地区に指定されました。

城東地区の旧出雲街道沿い約1.2キロメートルは市の町並み保存地区に指定され、毎年11月には街道沿いで城東むかし町のイベントが行われています。

2月21日に行われた認定式には、連合町内会城東支部長の高原恭二さんが出席。認定書を受け取りました。

歴史的街道をいかしたまちづくりを支援するこの認定を受けると、地域づくりに向けたアドバイスや街道の魅力が国土交通省のホームページ・情報誌などで紹介されます。



環境にやさしい暮らしの応援団

青空リサイクルプラザを開設



リサイクルしたくても、ためておく場所がない、地域の回収日と日程が合わない、などとお困りになっていませんか？市では、このような人たちを応援し環境への負担やごみ処理経費を減らすために、毎週日曜日、出前資源回収の青空リサイクルプラザを始めました。

開設日初日の2月15日には、早速この日を待っていた人たちが利用。10種類に分けられたコンテナは見る見るうちにいっぱいになりました。

このリサイクルプラザは、雨天の日を除いて毎週日曜日の午前8時から午後1時まで、アイム天満屋東一宮店駐車場に開設しています。みなさんご利用ください。

注意 土地管理者に迷惑がかかりますので、必ず日時を守って利用してください

人にやさしい施設になりました

中央児童館の バリアフリー化工事が完了

すべての人が安全で快適に生活できるバリアフリー化（障壁を取り払う）のために行っていた中央児童館の工事が完了し、2月1日、子どもたちといっしょに完成を祝いました。

この日は、いつも児童館を利用する子どもたちが集合。自分たちの手づくりした色紙でテープカットを行いました。

中央児童館では、入り口の自動ドア・段差解消のためのスロープ、多目的トイレが設置されています。



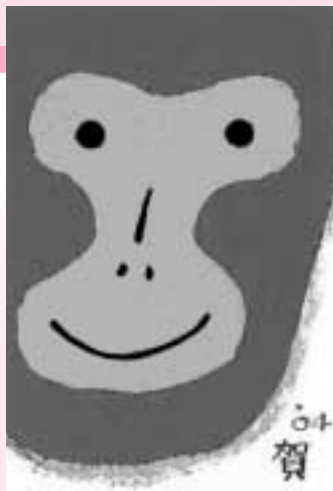
歴史と文化・場所をいかして

2004つやまアート フェスティバル開催

城東地区の町並みや津山の自然をいかして、独自に表現されたアートの数々。2月5日から11日までの期間中、城東地区では旧出雲街道沿いの民家の軒下に「フラッグアート」と題して市内の園児や児童が描いた約400枚の旗が展示され、道行く人々の目を楽しませました。

メイン会場の市立文化展示ホールには「えとあーと」部門に全国から寄せられた530枚の多彩な年賀状や、小学生が取り組んだ版画・絵などが展示され、大勢の見学者が見入っていました。

さらに2月7日には、自分で好きな絵を描いた傘を差して津山の町を歩く「パラソルウォーキング」も行われ、30人の親子連れが参加しました。



「えとあーと大賞」に選ばれた池上尚見さん（上河原）出展の年賀状



みんな楽しく発表できたよ！

津山幼児音楽祭

市内や周辺町村の保育園や幼稚園など9団体が出演した第15回津山幼児音楽祭が2月21日、津山文化センターで開催されました。

この音楽祭は、幼児のころから音楽を通して豊かな心を育て、潤いのある人づくりを進めることを目的として毎年開催されているもので、踊り・合唱・合奏など、日ごろ練習してきたことが楽しく発表できました。

